

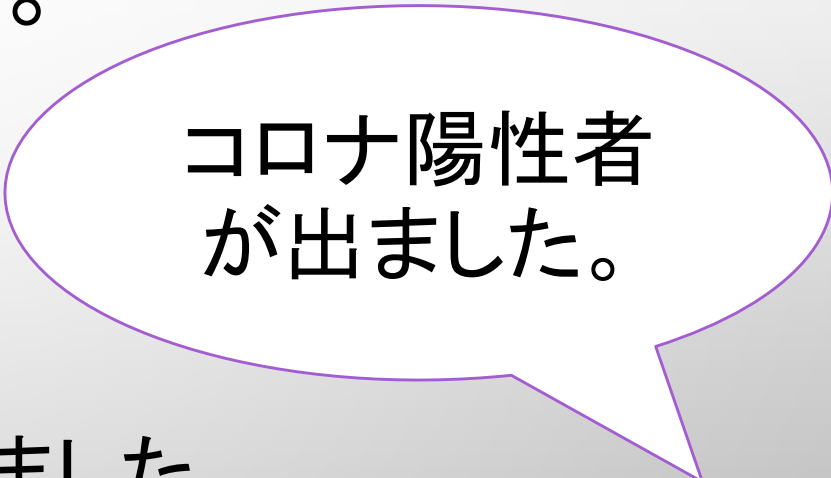
The background of the slide is a light gray gradient with several realistic water droplets of various sizes scattered across it. The droplets have highlights and shadows, giving them a three-dimensional appearance. The text is centered on the slide.

4階新型コロナウイルス クラスター

新人の私が思ったこと。

私が4階へ異動してきて1週間が経つ頃の8月末の土曜日

出勤すると。。。



コロナ陽性者
が出ました。

通常の動きが分からない中、
コロナ対応へどんどん変わっていきました。

利用者の活気がなくなっていく

自力で食事を召し上がられていた方→

食事への意欲がなくなる

1人で歩行できていた方→

歩行不安定になり歩けなくなる



ご自分で食事を求めてくるように！

立位・歩行安定している

- ・寝たきり
- ・動く時間が減少
- ・食事介助になっていく
- ・トイレ誘導からオムツ対応に

- 食事、排泄介助をやったことがある人への介助
- 食事の片付け
- 水分の準備
- 水道の掃除
- 口腔ケア
- 薬のセット

オムツ対応の利用者が増え、
自分ができる事が無くなっていく。

オムツの当て方が
分からない...

異動したてで分からなかったこと

- ・1日の流れの把握
- ・食事の準備、水分、トロミ、部屋
- ・トイレ誘導の人、オムツ対応の人
- ・処置をする人・多職種の役割・SSのこと
- ・こういった対応になった

全て!!!

同じことをやるだけ
になってしまった。

邪魔になってしまうのでは

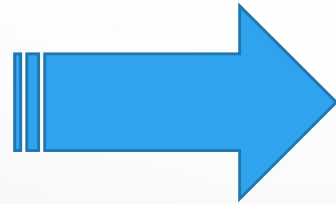
できる事をやらなきゃと焦り、
早くに水分や薬の準備を
してしまった。

何をする時間なのか
事前に表があれば
新人も動きやすいと感じた。

時間	動き
9:00	排泄 入浴
10:00	水分
11:00	昼食準備
12:00	昼食 SS移動
13:00	排泄
14:00	おやつ
15:00	排泄
15:30	薬準備 口腔準備 水回り掃除 物品補充 シーツ交換 車椅子清掃 入浴衣類準備
16:00	夕食準備
16:30	早出し
16:45	夕食

その通りに行かない現場

通常の動き



コロナ対応の動き

何が変わったのか
わからない

誰が陽性になり、
どこが隔離部屋で、
どういった対応をしていくのか
頭が付いて行かない

4階職員が現場で思ったこと

- 感染者一人目が出た時の対応が分からなかった。
- SSの方が歩いてしまうため隔離をしても感染を広げてしまう。
- 体力的につらい、暑い
- 休まる時間のありがたさ
- 目に見えないものへの恐怖心
- 他部署への申し訳なさ
- 人手不足

その中で4階職員が行ったこと

- パッドを大きめにして回数を減らした。
- 口腔ケアをスポンジブラシにして使い捨てにした。
- 食事の容器を捨てられるプラスチック容器に変更した。
- 個別で汚染したパッドをビニール袋に入れ密封し、感染を広げないようにした。
- ガウン・マスク・フェイスシールド・手袋・消毒液をつけ感染対策。
- 職員の数が減る中、残っている職員が超勤をして、業務を行った。

他部署が協力してくださったこと

- ゴミ捨てをしてもらった。
- 物品補充
- ヘルプで食事介助、排泄介助
- 食形態の変更
- 看護師専任
- コロナ検査の実施

まとめ

ADL低下

褥瘡

隔離対応

- ・ADLが落ちた利用者の回復に早期に努め、ほとんどの方が元のADLに戻る事ができた。
- ・他部署等全ての方が協力的であったことでクラスターを乗り越える事ができた。

感染対策の大切さ

この経験を活かし、コロナに限らず感染症について、情報共有して次につなげていきたい。

ご清聴ありがとうございました